

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行No. 3-46 標章
No. 1149434

- ① 解体用つかみ具を装着する機械 (ベースマシン) の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械 (ベースマシン) の情報を記入すること。

メーカー名	松本	管理 No.	X5-0056	(装着機械) メーカー名	CAT	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	HT 60	型式	3088202	製造 番号	500719	機械管理者氏名	町田宗才
性能	200	kg		検査 年月	R4 年 3 月	検査業者登録No.	第 17 号
検査 実施場所	具太川					検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 志 博
検査 年月日	R5 年 1 月 25 日		検査者 氏名	平川善之		責任者	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査 方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査 方法	検査結果 良 不良	補修 内容
上下 フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		つかみ部	8	制御弁	作動、油漏れ、取付	目視 操作	—	—
	2	取付けピン、 プシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓			9	つかみアーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
旋回 装置	3	旋回ベアリング、 旋回ギア	引っ掛かり、異音、 *ギヤ亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	—	—		10	つかみリンク	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	—	—		11	取付けピン、 プシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
油圧 装置	5	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	—	—		12	つかみ ポイント	脱落、がた、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	配管 (ホース 風、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	—	—	表示	13	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	7	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	—	—	操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
							安全 車体	15	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								16					
							総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月	R6 年 1 月
	ケイブリングを付けた下で。	

措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —
--------	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	--------------	---------------

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明番号 4 年 8 月 11 日 機式SR-EHC-01-E

証明番号 3-40 検査 No. 1149434

メーカー名		CAT		管理 No.		K8-045		使用者住所		F城村字久場1991番地	
型式		308BZCR		氏名又は名称		町田機工株式会社		機械管理者氏名		町田宗才	
製造番号		MC500719		稼働時間		1065 h		検査業者登録番号		第 17 号	
性能		0.28m³		検査業者又は事業者住所・名称		沖繩市登川3458番地		検査実施場所		コサ(滑)	
検査年月日		R4 年 3 月 11 日		検査者氏名		平川善之		責任者名		マチダテクノ(株) 又 志 博	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	a *始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 b *回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (800 min⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min⁻¹) c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油質 e *給付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁すき間 弁すき間(吸最大 mm/最小 mm)(排最大 mm/最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○不良× 1 2 3 4 5 6 j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	☒ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	☒	☐	☐	
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	☒	☐	☐	
	4	*冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	☒	☐	☐	
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	☒	☐	☐	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	☒	☐	☐	
	7				☐	☐	☐	
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	☒	☐	☐
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、スケール、バス	☒	☐	☐
		10	履帯	シュール履帯・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ・ピン・ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムノット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	☒	☐	☐
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	☐	☐	☐
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロード・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	☒	☐	☐
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケーシング亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	☒	☐	☐
14					☐	☐	☐	
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	☒	☐	☐	
	16				☐	☐	☐	
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付・ピン・シール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	☒	☐	☐	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	☒	☐	☐	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	☒	☐	☐	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	☒	☐	☐	
	21				☐	☐	☐	
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	☒	☐	☐	
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ	目視、触診	☒	☐	☐	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診	☒	☐	☐	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	☒	☐	☐	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	☒	☐	☐	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打撃、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用	ブレード用	目視、操作、スケール、タイマー	☒	☐
				アーム用	スイング用		☒	☐
			バケット用	オフセット用		☒	☐	

1149434

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		備考
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	／		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		／		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	／		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	／		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	／		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	／		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	／		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油圧、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	／		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		／		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	／		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		／		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	／		
	42	座席(調座機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	／		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		／		
	44	表示板	損傷、取付	目視	／		
	45	灯火装置、音声器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	／		
	46	計器類	作動		／		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付	目視	／		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	／		
	49						
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	／		
排ガス装置	51	** 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	／		

次回特定自主検査実施年月	R5年 3月
保体点検E行、7F J-1。	

[illegible]

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定発着自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記 号	交	分	修	調	締	清	給	該	
			換	解	理	整	付	掃	油		水
			×	⊗	△	A	T	C	L		—